

# 株式会社 平山工業

平成 29年 11月度

平成 29年 11月 28日

## 安全衛生協議会

### 1. 安全教育

- ・重点行動目標の作成
- ・今月度のヒヤリハットを抽出して全員参加によるKY

### 2. 会社連絡事項

- ・許可を受けた建設業の種類増加。  
(土木、解体、とび・土工、鋼構造物、防水、塗装)
- ・寮の増減について
- ・ヒヤリ・ハット報告書の提出(期日厳守)
- ・現場等で怪我、事故をしたときの対処方法について
- ・車両事故の報告。

### 3. 社員からの要望

- ・特になし

### 4. 今月の重点行動目標

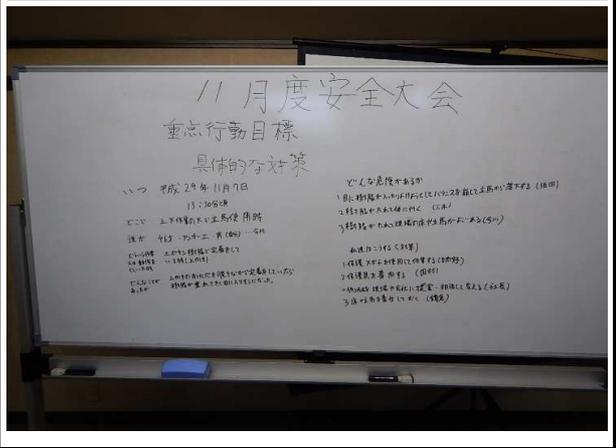
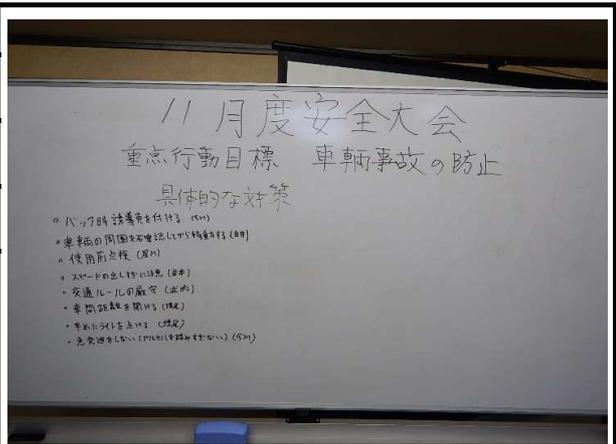
## 車両事故の防止

#### 具体的な対策

- ・バック時には誘導員を配置する。
- ・車両の周囲を確認してから移動する。
- ・使用前点検(タイヤ・オイル等)
- ・交通ルールの遵守。
- ・車間距離を空ける。
- ・早めのライトの点灯。
- ・急発進、急ハンドル、急ブレーキをしない様に心掛ける。  
(余裕をもった運転を行う。)

写真NO.	1
タイトル	安全衛生協議会
場所	会議室
開催日	平成29年11月28日

備考:  
参加者:18名



写真NO.	2
タイトル	安全衛生協議会
場所	会議室
開催日	平成29年11月28日

備考:  
参加者:18名



# (株) 平山工業

平成 29年 11月度 ヒヤリ・ハット報告書まとめ

No.	報告者氏名	概要
1	増尾 友寿	橋脚下を高所作業車で移動させる時梁底に手すり部分を接触させてしまった。
2	武内 直行	橋脚ボックス桁内でコア削孔中に回転部に手を巻き込まれそうになった。
3	橋本 隆	現場に通勤車両で通勤中急な割込みをされ接触しそうになった。
4	比嘉 武	2 tトラックの道具を整理しようとアオリに足を掛けたとき滑り転倒落下しそうになった。
5	加藤 武志	橋台法面に仮足場を設置している時足元が滑り転倒しそうになった。
6	三木 博明	高速道路上で帰社途中時に眠気でウトウトしてしまい車線をはみ出して走行してしまった。
7	長濱 浩好	台風接近中のなか高速道路で現場に向かっている時強風に煽られて車線からはみ出して走行した。
8	網野 温也	橋脚ボックス桁内で移動中に足元の開口部に足を取られ転倒しそうになった。
9	藤田 陽之	ケミカルアンカー攪拌時接続部が外れバランスを崩しその勢いでアンカー筋に刺さりそうになった。
10	白井 真人	グラウト工事で20Lのペール缶にグラウト材を入れ足場階段を昇っている時缶が手すりに引っ掛かりバランスを崩して転倒しそうになった。
11	今川 一仁	2液性カートリッジ式のエポキシ樹脂を上向きで使用していた時落ちてきた樹脂が目に入りそうになった。
12	田村 政也	足場上からロープを使用して道具を荷卸ししていた時他業者が直下に入り当たりそうになった。
13	徐 朋	橋脚足場上を道具運搬時道具で足元の物に気付かず接触して転倒しそうになった。
14	坂田 武夫	グラウト工事で型枠を運搬時作業ズボンが引っ掛かり転倒しそうになった。
15	岩本 一輝	橋脚足場上を移動時でアンチのすき間に足が挟まり転倒しそうになった。
16	居川 蓮也	橋脚足場上でコア削孔時バランスを崩したて墜落しそうになった。
17	河田 康平	橋脚足場上を道具運搬時道具で足元の物に気付かず接触して転倒しそうになった。
18	孔 国	20Lのペール缶の削孔水を2tトラックのノッチタンクに移す際手元が狂い削孔水を飛散させてしまった。
19	姜 昆	足場上でハンマードリルを上下間で手渡しで受け取った時キリが回転して巻き込まれそうになった。
20	趙 躍進	足場上で型枠材をバラシている時慌てて型枠材を置いていた為落下させてしまった。
21		
22		
23		
24		
25		

# (株) 平 山 工 業

## 平成29年 11月度 安全衛生協議会

開催日

平成29年11月28日

開催場所

会議室

### 出 席 者 名 簿

No.	氏 名	No.	氏 名
1	孔 国	17	平 山 健 二
2	姜 昆	18	鎌 倉 祐 輔
3	趙 耀 進	19	
4	居 川 蓮 也	20	
5	岩 本 一 輝	21	
6	武 内 直 行	22	
7	長 濱 浩 如	23	
8	坂 田 武 文	24	
9	今 川 一 仁	25	
10	白 井 真 人		
11	網 野 温 也		
12	三 本 博 明		
13	増 尾 友 寿		
14	加 藤 武 彬		
15	田 村 政 也		
16	平 山 武 夫		